

立志式に参加しました！

11月25日(水)野々市フォルテで立志式が開催されました。例年は野々市中と合同開催なのですが、今年は午前に野々市中、午後から布水中と時間帯を分けての開催でした。会場には10名ほど金沢錦丘中の生徒の姿も見られ、懐かしい再会もあったようです。式は小野田桃子さんと鈴見青土さんの二人



による市民憲章唱和(声を出したのは二人だけで、参加者は心の中で唱和しました)から始まり、栗貴章野々市市長、中村義彦市議会議長、福永伸治校長先生の祝辞の後、吉木嵩裕さんの誓いの言葉で式が終わりました。(以下、一部抜粋)

『十年後の未来、私たちの社会はどうなっているのでしょうか。新型コロナウイルスは、遠い昔のようになっているかもしれません。……(略)……将来、もし、今回の新型コロナウイルスの流行のように思いもよらぬことが起きたとき、「わからない」「できない」と諦めるのではなく、「こうすればできるのではないか。」「こうすればもっとよくなるのではないか。」と状況に合わせて工夫できる人になりたいです。』

その後は金沢星稜大学池田幸應教授による記念講演「これからの地域社会と“自分”」があり、布水中に帰ってきました。防寒着も必要ない暖かな小春日和。この学校からフォルテまでの行き帰りの時間も楽しかったです。

【生徒の感想】

立志式を終えて、今後は自分の行動に責任をもって生活したいと思いました。将来やりたいことを決めて、その目標に向かってがんばりたいと思いました。



12月16日(水)、17日(木)、18日(金)の三日間にわたって、保護者懇談を行います。何かとお忙しい時期とは存じますが、時間の都合をつけていただき、お越しくださいますようよろしくお願いいたします。懇談日程につきましては、各担任からのお知らせをご覧ください。日程の変更などがございましたら、担任までお知らせください。

進路学習会もありました！

11月9日（月）石川県立野々市明倫高等学校の先生をお招きして「高校について」話をいただきました。「将来 AI にできないことは？」「自分の好きなことを仕事にしたほうが良い」など将来の話や、「高校では学ぶ以外にもコミュニケーション力が必要になる」「人間を磨く場」などの話もありました。実際に『高校の雰囲気』に触れて、自分の進路について改めて考える機会になったと思います。目ざとい生徒はスクリーンに映った高校のカリキュラムのところで『7限授業』という言葉を見つけていました。

【生徒の感想】

将来についてイメージすることができました。AIが増えて仕事が減ってしまうかもしれないけど、自分にしかできない仕事を探していけばいいということがわかった。高校で何をするのかも少し知ることができた。知らないことが多かったので、新しいことが知れてよかった。

12月の行事予定



- 1日（火）月曜授業 到達度評価問題 1限：国語 2限：数学
- 2日（水）家族ふれあいの日
- 4日（金）人権週間（10日まで）
- 7日（月）木曜授業 3年第2回総合テスト
- 9日（水）家庭学習の日
- 10日（木）月曜授業 遅刻0の日
- 15日（火）金曜授業
- 16日（水）B日課 火曜①～④ 保護者懇談
- 17日（木）B日課 木曜①～④ 保護者懇談
- 18日（金）B日課 水曜①～④ 保護者懇談
- 21日（月）金曜授業
- 22日（火）生徒会委員会
- 23日（水）木曜授業
- 24日（木）水曜授業 大掃除 2学期終業式
- 25日（金）冬季休業（～1月7日）
- 1月8日（金）3学期始業式 火曜①～④ 書き初め競書会
～部活動時間の変更～
- 12月～2月 終了時刻 17：15 完全下校 17：30



短い時間でも集中して
取り組むことが大切！